

# PCRサポートセンター設置

## 鶴岡市が発表 共産党市議団が設置求める

鶴岡市は27日、記者会見を開き、「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の検体集積所(サポートセンター)の設置」について発表しました。

PCR検査サポートセンターは、鶴岡公園東駐車場(旧荘内病院跡地)に、プレハブハウス2棟を設置します。

① 発熱症状等がある人は、受診する前にかかりつけ医又は「山形県受診相談センター」(0120-888-000)で検体を渡します(ド



PCR検査サポートセンターの設置場所・鶴岡公園東駐車場(市の説明書より)

06、24時間対応)に、必ず電話で相談してから受診します。かかりつけ医が診察できない場合は、診察できる医療機関が紹介されます。

② 医療機関を受診し、PCR検査が必要となった場合は、患者に唾液の採取容器が渡されます。

③ 患者は、唾液を採取し、手順に沿って梱包した上で、サポートセンターへ持っていきます。

④ サポートセンターで検体を渡します(ド

# 生活費の訴えがますます多く

## 生健会と共産党市議団が市営住宅訪問

鶴岡生活と健康を守る会(遠藤喜一郎会長)と日本共産党市議団は24日、共同で市営住宅の入居者へ要望聞き取りの訪問行動を行いました。

菅井巖、山田守、坂本昌栄各市議が生健会役員と組み、大山、みどり、朝暘、美原の団地を訪問しました。

### 「年金月7万円で生活苦しい」

入居者から「年金が月約7万円で介護保険料、家賃、光熱費を引くと生活が苦しい。杖を使いやっと歩いている。生活保護の申請や、介護認定を受け体力維持をしていきたい」との訴えなどがありました。

市と三川町、鶴岡地区医師会の連携で設置され、設置期間は11月2日から令和3年3月31日までで、開設時間は月々土曜日の13時〜16時です(祝日、12/30〜1/3を除く)。

### 共産党が議会質問、病院も「望ましい」

9月議会では、共産党市議団の加藤鋳一議員が一般質問で、「鶴岡市PCR検査センター

情の声もありました。

坂本昌栄市議は市建築課に、高齢者世帯への手すりを設置する際の基準を確認し、市担当職員と再度訪問を行いました。

各市営団地も高齢化が進み、手すりや段差等バリアフリーへの要望が多くありました。

(2面につづく)



市営みどり住宅

# 防災対策について意見交換

## 郊外地域自治振興会長と在任市議の懇談会

鶴岡市自治振興会連絡協議会（旧鶴岡市・郊外15自治会組織）主催で、各自治振興会長・事務局長と郊外地域在任市議会議員との懇談会が23日、湯田川コミセンで開かれました。

その後議員からの発言があり、各自治振興会長から地域実態や意見・要望の声が出されました。

### 安心マップ・住民名簿作成が必要

主な意見として、身体障害者・高齢者等の要配慮者の情報確保「安心マップ」作成が必要（京田）、

訓練を通じて避難受付時に住民名簿が不可欠と実感し、毎年更新が必要で、市が作成協

力できないか（田川）

など、避難時の配慮や安否確認時に住民情報の在り方が課題として指摘されました。

また、避難道路・階段への夜間照明設置（由良）、屋外避難所

への照明設置（湯野浜）、古いこいの村（SEADS）の避難所機能の整備を（西郷）などの整備要望が出されました。

コロナ禍での避難所収容人員や、避難者に対応した避難場所確保が課題（大山）、避難所での検温機器

（1面のつづき）

また入居世帯が減少しているため、共営費の負担が増えているとの声が上がりました。

**高齢者はどこに相談するか判らず 今後も訪問を継続**

訪問行動では多くの入居者が快く受け入

が不足（田川）との課題も出されました。

**段ボールベッド等の防災資器材12月中に整備予定**

度対応したものを発注し、地域庁舎等の防災拠点施設や旧由良小や旧友江荘等の保管場所も含め、12月中に整備を予定している」と述べました。

# 事業の現状と決算の説明受ける

## 鶴岡市上下水道事業経営審議会

鶴岡市上下水道事業経営審議会が19日開かれ、新たな委員に皆川治市長から委嘱状が交付されました。

任期は令和4年9月30日までとなります。

その後、委員の互選により平智（山形大学農学部教授）氏が会長

に、副会長に三木潤一（東北公益文科大学公益学部教授）氏が選出されました。

報告では、上下水道部の組織体制や事業の現状、事業決算などについて説明があり、人口減少のなかで老朽化した水道管路の更新や

事業効率化などについて報告されました。

の栽培を行っている

ます。また、下水汚泥から発生する消化

ガスを使った発電事業、余剰熱を利用し、ビニルハウスでほうれん草や空心菜などの栽培を行い、下水道から出る資源を効率よく活用していることが紹介されました。

審議会終了後、委員が浄化センターを見学しました。

菅井巖、長谷川剛両市議が傍聴参加しました。



消化ガス発電設備（市HPより引用）

事業効率化などについて報告されました。

下水道の終末処理場である鶴岡浄化センター（宝田三丁目）では、処理水を使い鮎の養殖、飼料米

教育委員会管理課入札結果（ ）内は予定価格	10月22日入札分
・ 市立朝陽第五小学校敷地測量業務委託中止	
土木課入札結果（ ）内は予定価格	10月22日入札分
・ 長沼地区冠水対策工事（繰越明許）（長沼地内）（入札3業者） 板垣建設(有) 7,600,000円 (7,675,000円) 工期～3/1/29 (落札率99.02%)	
・ 市道沢山木揚場線岩川橋下部工(橋脚)工事(繰越明許)不調	
雨水事務室入札結果（ ）内は予定価格	10月26日入札分
・ 市公共下水道事業 雨水新斎部3-1号幹線新設工事（大塚町地内ほか）（入札3業者） (株)佐藤工務 51,500,000円 (52,211,000円) 工期～3/3/25 (落札率98.64%)	
・ 市公共下水道事業 雨水茅原第1幹線に伴う下水道管復旧工事（宝田三丁目地内）中止	10月23日入札分
水道課入札結果（ ）内は予定価格	10月22日入札分
・ 宮東橋径75耗橋梁添架管更新工事（長沼・三川町大字土口地内）（入札4業者） 東洋空調工業(株) 10,220,000円 (10,450,000円) 工期～3/3/26 (落札率97.80%)	